

失語症リハビリテーション治療学特論

[講義] 第1・2学年 前期 選択 2単位

《担当者名》 田村至 黒崎芳子

【概要】

失語症の症候、病態の基礎知識をもとに失語症の評価方法、治療について学ぶ。

【学修目標】

1. 失語症の症候と診断の要点を説明できる。
2. 失語症の評価法を列挙できる。
3. 失語症の治療理論、治療法を説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1) 8	失語症の理論と治療	失語症の症候、病態、評価法、治療法について学ぶ	田村至
9) 15	失語症の障害機構と治療理論	失語症の障害メカニズムを理解し、症状の分析やリハビリテーションについて学ぶ。	黒崎芳子

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

レポート50%、平常点50%

【教科書】

使用しない

【学修の準備】

基本的知識について文献を読んで予習をする。（80分）

講義で使用した資料、討議内容を復習する。（80分）

【実務経験】

田村至（言語聴覚士）

黒崎芳子（言語聴覚士）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床経験に基づく講義を行う。